

広聴特別委員会記録

令和2年6月10日

【開催日】 令和2年6月10日

【開催場所】 第2委員会室

【開会・散会時間】 午前11時15分～午前11時35分

【出席委員】

委員長	吉永美子	副委員長	中岡英二
委員	伊場勇	委員	奥良秀
委員	水津治	委員	杉本保喜
委員	高松秀樹	委員	中村博行
委員	長谷川知司	委員	宮本政志
委員	森山喜久	委員	

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	小野泰	副議長	矢田松夫
----	-----	-----	------

【事務局出席者】

事務局長	尾山邦彦	事務局主査	島津克則
------	------	-------	------

【付議事項】

- 1 議会報告会について
- 2 その他

午前11時15分 開会

吉永美子委員長 ただいまより広聴特別委員会を開催します。皆様のお手元に付議事項があります。まず1点目です。議会報告会についてなんですが、3月の議会についての議会報告会、議会カフェは中止せざるを得ないということで、中止となったんですが、6月議会の報告会については皆さんいかがでしょうか。お考えがあれば、是非言っていただけたらと思います。

森山喜久委員 基本的なことを確認させてもらいたいんですけど、5月25日から公共施設を再開していると思うんですよね。利用人数とか利用時

間とか、そういった制限が示されている中で、各施設の状況で異なっているかと思うんですよ。今まで借りている施設で議会カフェをしようとしても、それに耐え得る状況なのかどうか、それを確認させてもらっていいでしょうか。

吉永美子委員長 高松委員、コロナで報告がありましたよね。言えることがあったら言っていただいてもいいですか。

高松秀樹委員 資料を持ってきていません。

吉永美子委員長 事務局、お願いします。

島津議会事務局主査 一応各施設に確認しました。例えば、通常使っている有帆公民館であれば、定員が13名、一人当たりの距離を2メートルとらないといけないとかいうような条件がありまして、定員数はかなり少なくなっています。通常のような議会カフェは行えない状況です。ただし、これは3週間ごとに見直しします。現在の状況は6月18日までの状況ですが、それ以降、どのように緩和されるのか、今北九州でも、二次感染がはやっておりますので、どうなるかは、今の状況では分かりません。

吉永美子委員長 ということですが、それを踏まえて、どうぞ。

森山喜久委員 今の状況、そういったところで実際13人という少人数で、多いところの施設では30人か40人来ているというふうな状況になったときに、わざわざ来られた方に人数制限がありますから、帰ってほしいというふうな話にもなり、実際、対応できないと思います。定員のところは緩和するとありましたが、事務局からもあったように北九州、そして下関のほうにも感染という懸念があるというふうな状況であるならば、今回も一旦中止という形のほうがいいのかなと、個人的な意見ですけど、あります。

奥良秀委員 施設の利用方法もあるんですが、1時間当たり2回以上は換気するようにという厚労省の見解もありますし、やはり、熱中症対策のことを考えると、夏場にクーラーを付けていますけど、開けたままでやるというのは、ちょっと危険度が高いかなということで、中止したほ

うがいいと思います。

杉本保喜委員 私も出た意見に賛成です。高千帆公民館の場合は研修室という部屋があるんですけど、通常は40人ぐらい入れるんですが、あそこも20人に限定してください、それから使用の時間も2時間以内というふうに言われました。議会報告会をする場合においても、その辺を念頭に置いてやらなければいけないだろうと思います。そうしたときに、最初から少ない人数でやりましよう構えるのは、本来の我々の趣旨ではないというふうに思いますので、この度は環境や今の流れの中から見るときに、議会だよりを中心に今回はやっていくというふうに考えを切り替えたほうがいいんじゃないかというふうに思います。

吉永美子委員長 ほかの委員はいかがですか。同じということよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）中岡副委員長と私も、本当に3密を避けないといけない。今の形ですと3密を避けるというのは、今の議会カフェは本当に難しい状態で、本当に残念な思いですけども、今回については中止せざるを得ないのかなという考えは持っております。どういう形でこれから広聴をしていくかというのは別として、6月の議会報告会は中止、残念ながら中止ということを決定的にしたいと思います。（「はい」と呼ぶ者あり）常任委員会のほうにもお伝えいただけたらと思います。2のその他として、実は6月26日に予定をしております市議会モニターとの意見交換会についてです。先日から、書記の島津さんと話をしていく中で、当時二人が欠席ですというお話があったんですが、現実には、確認をしていただきますと3名しか出られないということになっております。個人的には半数は来ていただかないと、開くのに対して違和感があるのではないかなというふうに思っております、かなえば、もう1回、6月30日までなので、6月の29と30で、モニターさんの最大限、マックスの出られる方でできたらなというふうに思っています。夕方がいいと思っておりましたけども、もしかしたら、夕方よりも午前とか、昼間だったらいいのにといい方がおられたらいけないので、午前、午後、夕方ということで、モニターさんに都合が悪いときをバツにさせていただいて、一番丸というか、出られるよという日に、コロナの関係で今は出ませんという方は無理でしょうけど、投げ掛けをしたいと思うんですが、皆さんいかがですか。29日、30日で、本当の最後ですね。モニターさんの任期は6月30日までですので、そういうふうに、もう1回諮り

たいのですが、いかがでしょうか。御意見を頂けたら有り難いですが、どうでしょうか。

中村博行委員 やはりモニターさんとの意見交換会というのは、当初やる、やらんから入ったんですけども、これをやるべきだということが、皆さん同じ意見であったので、やれる環境を整えていくということからすれば、やるということ的前提を考えれば、やはり29、30のどちらかで、委員長がおっしゃったような、その中で一番集まれる日ということで、日、時間、これを求めて、やられたらどうかというふうには考えます。

水津治委員 このような状況の中で、人数が少ないんでまた調整すると、出席を要請するような状況というのは避けるべきじゃないかなと思います。当初の案で少なければ見送るといのがいいのではないのでしょうか。少ないから、また皆さんのいいときに集まってほしいという要請的なことをするのは避けたほうがいいかなという思いを持っております。

吉永美子委員長 少ない人数で行うということですか。

水津治委員 それか、少ないんでやめるかという判断も必要かなと思います。

吉永美子委員長 少ないからやめる。

宮本政志委員 そもそも、3名以外の方はどういった理由で欠席か確認されていきますか。

吉永美子委員長 一人はコロナだから来ません。もう一人は土日じゃないと、御家族の介護があって、だから日にちを変えても、この二人は難しいかなと思います。だからマックスで6名ですよ。8人のモニターの中で、二人はどう考えても無理ですね、土日はここが開いていませんので。それを避けることと、もう一人はコロナだから来ませんということは、日にちを変えても関係ないということになりますから6人ですね。二人は来られない、日にちを変えても。

宮本政志委員 そうすると、仮に29、30で設定しても3人、あるいは二人、一人と人数が減った場合は、26日の3名でなぜしなかったのかという

問題も出てくるでしょうし、あるいは土日、モニターさんの御都合に合わせてやるということは無理なんですかね。事務局、土日とか無理なんですか。

島津議会事務局主査 例えばゴールデンウィークでもコロナの協議会をやっておりますので、会場がどちらになるかはまた別ですけれども、可能かと思えます。

吉永美子委員長 市役所でもいいですか、使っていいですか。

島津議会事務局主査 工事の関係で、ゴールデンウィークは工事の関係でできなかったんですけど、それが許せば市役所でも可能かと思えます。

宮本政志委員 まずは、こちらで日にちを設定するというよりも、モニターさんに委員長と副委員長のほうで、御都合のいい、一番出席者が多いであろうという日にちを設定して、御都合を聞いて、本当に土日がいいとか、夜もう少し時間が遅いほうがいいというのであれば、貴重な御意見をお聞きするという前提から、こちらが合わせるほうがベストかなと思えます。

高松秀樹委員 土日でもオーケーということは、27、28、29、30で再調整を行っていただいて、一番多いところで決定をするような形がいいのではないかなというふうに思えます。

吉永美子委員長 土日が使えるかどうかというのが、すぐ分かりますか。

島津議会事務局主査 仮にここが使えなければ、別の会場をちょっと考えたいと思えますので、土日でも開催できる方向で調整したいと思えます。

吉永美子委員長 皆さんにお諮りしたいんですが、6月27、28、29、30日の4日間で調整をしたいので、議長、副議長よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）これで調整させていただきます。一番モニターさんが出られる日で、日程の調整をさせていただきます。夕方であれば何とかかなと思ったけど、ちょっと無理でしたね。三人では過半数にいかないなので、どうかなというふうに思いましたので、皆さんに御提案を

させていただいたところです。これについては調整させていただいて、日程が決まり次第、皆さんに御連絡をさせていただくことにします。よろしく申し上げます。ほかにその他として、皆さんのほうからありますか。

宮本政志委員 提案なんですけども、先ほど6月定例会の議会報告会はこの度は中止と。杉本委員が先ほどちょっと触れられましたけれども、今、議会活動、主にコロナ特別委員会の活動も踏まえて、広報委員会とのすり合わせがいますと思いますが、議会だよりにしっかり議会活動というのを載せて、そして、できれば特にコロナに関しては、この度報告会がないということは市民の方からの御意見も聞けませんから、議会だよりを使って活動を報告し、そして市民の方から意見があれば、それもお聞きすると、そういう方法が取れないかなと思っておりますが、いかがでしょうか。

吉永美子委員長 ほか委員の皆さんいかがですか。当然こちらの思いだけではいけないので、でも、これだけ議長から市長に要望を出したりとか、活動しているということは、絶対議会だよりにも載せたいという思いはあると思いますし、また、一般質問が今回4人なので3ページぐらいは浮くんじゃないかという話があるので、しっかり載せられると思うんです。この点については、委員の皆さんの御意見がそろえば、広報特別委員長にお話をしたいと思うんですが。

高松秀樹委員 言われるとおりだと思います。是非委員長のほうから広報の委員長に、しっかり広報にページを頂きたいですよね。1ページぐらい頂いて、そういうことをきちんと書き込んでいくということをしたほうがいいのかと思います。

吉永美子委員長 コロナの委員長もおられますし、今言われた宮本委員もコロナの委員会のメンバーでもありますので、頂くページについてはコロナと広聴、そしてまた広報と一緒に、こちらが作らせていただくというイメージでよろしいですよね。（「はい」と呼ぶ者あり）広報の委員長にお願いしたいと思います。

宮本政志委員 中止のチラシは企画のほうで前回のような形をまた作ります。

議会だより、広報とのすり合わせに関しても企画かPRかということがあれば、委員長と副委員長のほうで判断していただいて、高松部会長と私、企画とPRなんで、指示していただけたらやります。

長谷川知司委員 広報にもコロナの委員がいますから、コロナの原稿について広聴が作るというのは、ちょっといかがなもんかなと思ったんですけど。

吉永美子委員長 議会だより全体にわたって広報特別委員会は携わらないといけないわけですよ。そういう意味では、当然ながら広報にもおられるから逆にチェックしてもらえるわけですよ、こちらが作ったものを。(発言する者あり) いや、こちらが主導させていただいて、このページに関してはですよ。そして、広報のほうにこれでいかがですかとしたほうがよくないでしょうか。そこにはコロナのメンバーがおられるわけですよ、広報の委員会に。

奥良秀委員 広聴の中でコロナという話があるんですが、広聴の中でもコロナの委員会じゃない方もいるんで、その人たちの意見もちゃんと聞いてやるように、コロナで走られているんですが、きちんとそういうところは言えるんですよ、私たちも。私もコロナの委員じゃないので、コロナの委員会だけでという話で言われていましたので、その辺はきちんと意見を入れさせてもらえるようなことはしていただきたいと思います。

吉永美子委員長 ここにコロナ委員長もおられ、宮本委員もコロナのメンバーだから、そういったところも含めて、広聴委員会で作ったもので、ここで主導させていただくということは、コロナの委員じゃない人も入りますから、広聴全体なので。広報のほうにこれでいかがですかというふうに出していきたいというところを申し上げております。これについては、先ほど高松委員はPR部会じゃないでしょうかと、譲り合っていますがどうしますか。(発言する者あり) PRというか、議会のPRでもあるので、PR部会を中心にとということにさせていただいて、今回ちょっとPR部会は大変ですけど、意見交換会については企画部会が頑張っていたのでお願いします。そして中止のチラシの作成ですが、17日に広聴特別委員会を開きますから、そのとき提示していただいて、少し変えるところがあったら、そこで変えて、23日の最終本会議のときに3枚ずつチラシを議員に配ります。それと、今回のことについて広報の仕方、

中止をしますという載せ方ですが、議会のホームページ、フェイスブック、それと宇部日報、それと市の広報にもお願いしましたよね。そういった形でよろしいですか。特に市民からもっと知らせろというお声はありませんでしたか。もっと知らせてくださいよという、知らなかったという声はなかったですか。それと公共施設にも貼っていますしね。ということでもいいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）

伊場勇委員 広聴なので、市民から意見を聞く、意見を吸い上げるというやり方はどうするのか。例えばメールアドレスを議会だよりに書いて、このメールアドレスに御意見ありましたらというのか、例えば目安箱みたいな、議会報告会をやっている場所に投函ポストを置くのか、そういうところは考えなくてはいけなかなと思うんですけど、そういうところはPRで考えたらいいですか。

吉永美子委員長 是非お願いします。イメージとしては議会だよりに、市民から意見があればくださいねということも入れたらいいのかなと思います。その辺もPR部会でしっかりと議論して決めていただいでのチラシになります。17日までにということです。ほかにありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）本日の広聴特別委員会を終わります。

午前11時35分 散会

令和2年6月10日

広聴特別委員長 吉永美子